

令和06年12月03日

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金														
計画の名称	鎌倉市下水道防災事業計画第3期（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	鎌倉市													
計画の目標	下水道施設の地震対策と計画的な老朽化対策を図り、持続可能な下水道を目指す。また、内水リスク情報の伝達に必要な内水浸水想定区域図作成と雨水対策の基本計画を作成する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		956	A	956	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3	R5	R7
1	処理場、ポンプ場等のストックマネジメント計画（点検・調査計画）策定率を5%から100%にする。			
	処理場、ポンプ場等のストックマネジメント計画（点検・調査計画）策定率	5%	100%	100%
	ストックマネジメント計画（点検・調査計画）策定に必要な作業項目実施数（中分類）／ストックマネジメント計画（点検・調査計画）策定に必要な全作業項目数（中分類）（計画全体20項目）			
2	山崎下水道終末処理場のストックマネジメント実施計画策定率を0%から81%にする。			
	山崎下水道終末処理場のストックマネジメント実施計画策定率	0%	81%	81%
	ストックマネジメント計画（実施計画）修繕・改築計画策定設備数／ストックマネジメント計画（実施計画）修繕・改築計画策定予定設備数（計画全体11設備）			
3	七里ガ浜下水道終末処理場建物の耐震診断実施率を95%から100%にする。			
	七里ガ浜下水道終末処理場建物の耐震診断実施率	95%	100%	100%
	耐震診断実施構造物面積／耐震診断実施予定構造物面積（全体計画12,690㎡）			
4	七里ガ浜下水道終末処理場建物の耐震化設計実施率を0%から32%にする。			
	七里ガ浜下水道終末処理場建物の耐震化設計実施率	0%	8%	32%
	耐震化設計実施床面積／延べ床面積（21,509㎡）			
5	山崎下水道終末処理場建物の耐震診断実施率を0%から81%にする。			
	山崎下水道終末処理場建物の耐震診断実施率	0%	63%	81%
	耐震診断実施床面積／延べ床面積（24,439㎡）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
鎌倉市国土強靱化地域計画 要素事業番号A07-003、A07-004番号4,5の算定式の延べ床面積には、「鎌倉市下水道防災事業計画（重点計画）」で提出している最終沈殿池等の床面積は含みません。												

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	—	改築	ストックマネジメント計画策定事業	処理場、ポンプ場等のストックマネジメント計画策定（点検・調査計画、山崎処理場実施計画）	鎌倉市	■	■	■			157		策定済	
		下水道ストックマネジメント支援制度																		
	A07-002	下水道	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	終末処理場	改築	山崎下水道終末処理場ストックマネジメント事業	山崎下水道終末処理場改築実施設計・改築工事	鎌倉市					■	■	210		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度																		
	A07-003	下水道	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	終末処理場	改築	七里ガ浜下水道終末処理場耐震化事業	B系水処理施設棟及び砂ろ過棟耐震診断、A系及びB系水処理施設棟耐震化実施設計	鎌倉市	■	■	■	■	■		115		—
		下水道総合地震対策事業																		
	A07-004	下水道	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	終末処理場	改築	山崎下水道終末処理場耐震化事業	耐震診断及び管理棟、汚泥処理施設等 5 施設の耐震化実施設計	鎌倉市			■	■	■	■	320		—
		下水道総合地震対策事業																		
	A07-005	下水道	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	—	—	内水浸水リスクマネジメント事業	内水浸水想定区域図策定、雨水管理総合計画策定	鎌倉市			■	■			64		—
内水浸水リスクマネジメント推進事業 R6から鎌倉市下水道防災事業計画（防災・安全）（重点計画）に移行																				

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-006	下水道	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	管渠（ 汚水）	改築	汚水管渠ストックマネジ メント事業	管更生0.8km	鎌倉市	■	■	■	■	■	90		策定済	
		下水道ストックマネジメント支援制度																		
												小計						956		
																		956		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	102	106	127	75	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	102	106	127	75	
前年度からの繰越額 (d)	74	26	8	82	
支払済額 (e)	150	124	54	104	
翌年度繰越額 (f)	26	8	81	53	
うち未契約繰越額(g)	0	0	10	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	7.4	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					